



カルテット・プレミアム・シリーズ Vol.2

# アトリウム弦楽四重奏団

## Atrium String Quartet



### ベートーヴェン後期弦楽四重奏曲全曲演奏会 Beethoven The Late String Quartets

【第1部】14:00 開演

弦楽四重奏曲 第12番 変ホ長調 作品127

弦楽四重奏曲 第15番 イ短調 作品132

【第2部】16:00 開演

弦楽四重奏曲 第13番 変ロ長調 作品130

大フーガ 変ロ長調 作品133

【第3部】17:30 開演

弦楽四重奏曲 第14番 嬰ハ短調 作品131

弦楽四重奏曲 第16番 へ長調 作品135

\*各部の間に30分程度の休憩が入ります。

\*各部終了後は一度ご退席いただきますので、予めご了承ください。

(ご移動が困難なお客様は別途ご相談ください。)

\*第2部と第3部の開場時刻はそれぞれ開演の約15分前です。

\*終演時刻は18:40頃を予定しています。

2020年6月6日[土] 13:30開場・14:00開演

水戸芸術館コンサートホールATM

料金(全席指定) :一般5,000円／U-25(25歳以下) 1,500円

※U-25チケットの取り扱いは水戸芸術館のみ

チケット発売:2020年2月29日(土)

財団運営維持会員先行予約:2月24日(月・振) ※電話・WEB予約のみ

水戸芸術館メンバーズ先行予約:2月26日(水) ※電話・WEB予約のみ

※残席がある場合のみ、5月29日(金)より下記単券を発売いたします。

第一部 2,500円／第二部 2,200円／第三部 2,200円(全席指定)

単券の取り扱いは水戸芸術館のみ

主催:公益財団法人 水戸市芸術振興財団

# アトリウム弦楽四重奏団 ベートーヴェン後期弦楽四重奏曲全曲演奏会

古今東西のあらゆる芸術作品の中でも最高峰の一角を占めると言われるルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン(1770~1827)の後期弦楽四重奏曲。ベートーヴェン生誕250年という記念の年に、大作家の孤高の創作をたどるように、作曲年順に後期弦楽四重奏曲を聴いていく特別な企画を用意しました。

後期作品の深遠な境地への入り口に立つ〈第12番〉(1824~25年作曲、4楽章構成)、“病癒えし者の神への聖なる感謝の歌”と記されたモルト・アダージョ楽章が印象的な〈第15番〉(1825年作曲、5楽章構成)、ベートーヴェン自身「思い出すだけで涙があふれてくる」と語ったと伝えられる美しいカヴァティーナ楽章を持つ〈第13番〉(1825~26年作曲、6楽章構成)、当初〈第13番〉の終楽章として作曲されるも、破格の内容のため独立した作品として切り離された〈大フーガ〉(1825~26年作曲、單一楽章)、7つの楽章が休みなしに演

奏され、内容的にも形式的にもまったく独自の境地に到達した〈第14番〉(1825~26年作曲、7楽章構成)、古典的な構成に立ち戻り、驚くべき作曲技法の集約を示す〈第16番〉(1826年作曲、4楽章構成)。

時間的にも内容的にも、想像を絶する重厚長大な“旅”となりそうです。この旅のご案内役に名乗り出てくれたのは、アトリウム弦楽四重奏団。2000年にサンクト・ペテルブルグ音楽院に学ぶ4人で結成され、2003年ロンドン国際、2007年ボルドー国際という2つの難関コンクールを制し、以降世界的に活躍しているカルテットです。これまでブラームス、チャイコフスキイ、ショスタコーヴィチなどの作品を集中して演奏し、称賛を浴びてきたアトリウム弦楽四重奏団が、今年満を持してベートーヴェンのプロジェクトに取り組みます。そのエッセンスが、“後期弦楽四重奏曲全曲演奏会”という特別な形で、水戸芸術館で披露されるのです。

## アトリウム弦楽四重奏団 Atrium String Quartet

2000年、サンクト・ペテルブルグ音楽院に学ぶ4人により結成。2003年、世界的権威であるロンドン国際弦楽四重奏コンクール第1位、聴衆賞を獲得。これを契機に瞬く間に国際舞台へ躍り出る。ショスタコーヴィチの〈弦楽四重奏曲第5番〉でBBCラジオ3にデビュー、さらにEMIからのCDデビューも実現。そして、2007年第5回ボルドー国際弦楽四重奏コンクールで圧倒的な優勝を飾り、併せてMMG賞を受賞する。

アムステルダムにてシュテファン・メッツに師事。さらに、ベルリンのハンス・アイスラー音楽大学に学ぶ。また、アルバン・ベルク四重奏団、フェルメール・クアルテット、東京クワルテットのメンバーにも指導を受ける。

ロンドンのウェグモアホールやロイヤル・フェスティバル・ホールをはじめ、ワシントン、ニューヨーク、パリ、ブリュッセル、ロッテルダム、ジュネーヴ、バルセロナ、サンクト・ペテルブルグと世界の主要都市で演奏。また、ドイツのシュレスヴィヒ・ホルシュタイン音楽祭やシュヴェツィングン音楽祭、フランスのコルマール音楽祭、オランダのオーランド音楽祭、ハンガリーのハイドン国際音楽祭、スイスのダヴォス音楽祭などにも招待されている。

2009年に初の日本ツアーを行って以来、4度来日している。2011年にはピアノの北村朋幹やギターの大萩康司ら日本を代表する若手奏者と共に演。2013年にはロシアの2大巨匠であるショスタコーヴィチとチャイコフスキイの弦楽四重奏曲全曲演奏という驚異的なプログラムで来日。直近の2017年の来日公演は「ブラームスVSチャイコフスキイ」という趣向を凝らしたプログラムで好評を博したのに加え、ピアノの巨匠エリソ・ヴィルサラーゼとの共演で聴衆を魅了した。

レコーディングにおいては、2008年にベートーヴェンとショスタコーヴィチを収録したCDをリリースし、同年のドイツ・グラモフォン誌のエディターズ・チョイスに選ばれた。その他、ブラームス、チャイコフスキイの作品などもリリースし好評を博している。現在、ベルリンに拠点を置く。

### ■ニキータ・ボリソフスキイ(ヴァイオリン)

Nikita Boriso-Glebsky, Violin \*写真下  
1985年生まれ。チャイコフスキイ国際音楽コンクール第2位(2007年)、シベリウス国際ヴァイオリン・コンクール優勝(2010年)。



### ■アントン・イリューニン(ヴァイオリン)

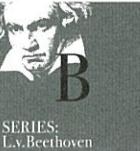
Anton Ilyunin, Violin \*写真上  
1979年トルコ生まれ。2001年から2006年までテルミカーノフが音楽監督を務めるサンクト・ペテルブルグ・フィルで演奏。

### ■ドミトリー・ピタルコ(ヴィオラ) Dmitry Pitulko, Viola \*写真左

1978年レニングラード生まれ。1999年から2004年までゲルギエフ率いるマリンスキー劇場のオーケストラで演奏。

### ■アンナ・ゴレロヴァ(チェロ) Anna Gorelova, Violoncello \*写真右

1978年レニングラード生まれ。サンクト・ペテルブルグ弦楽四重奏団のチェリスト、レオニード・シュカエフに師事。



SERIES:  
L.v.Beethoven

## カルテット・プレミアム・シリーズ

“弦楽四重奏はクラシック音楽の基本である”との小澤征爾・水戸芸術館館長の信念にもとづき、2019年より開始したシリーズ。室内楽に最適な空間と音響をそなえた水戸芸術館コンサートホールATMで、世界第一級の弦楽四重奏団による演奏を心ゆくまでお愉しみください。

### シリーズ:ベートーヴェン～時空を超えて～

大作曲家ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン(1770~1827)の生誕250年を記念して、水戸芸術館ではシリーズ企画を通じベートーヴェンの音楽の真髄に迫ります。どうぞご期待ください。

Vol.1 2020.4.23 アレクサンドル・メルニコフ(ピアノ)

Vol.2 2020.6.6 アトリウム弦楽四重奏団

Vol.3 2020.9.6 ディオティマ弦楽四重奏団

Vol.4 2020.11.15 原田禎夫(チェロ) & 加藤洋之(ピアノ)

Vol.5 2021.3.28 ブルーノ・レオナルド・ゲルバー(ピアノ)

### ●チケットの取り扱い

水戸芸術館(9:30~18:00/月曜休館)

・エントランスホール内チケットカウンター

・チケット予約センター 029-231-8000

・ウェブ予約 <https://www.arttowermito.or.jp/ticket/>

e+(イープラス) <http://eplus.jp>(PC・携帯)

かわまた楽器店 029-226-0351

ヤマハミュージックリテイリング水戸店 029-244-6661(店頭販売のみ) TEL:029-227-8111 <https://www.arttowermito.or.jp/>

●お問い合わせ:水戸芸術館 チケット予約センター 029-231-8000/営業時間:9:30~18:00(月曜休館)

●車椅子のお客様、盲導犬、介助犬同伴のお客様は、指定の座席へのスムーズなご案内のため予約時にお知らせください。

●公演中止の場合を除き、一度購入されたチケットの払い戻し、交換等は出来ませんのでご了承ください。 ●公演の内容、曲目等は、変更になる場合があります。 ●未就学児のご入場はご遠慮ください。

### ●U-25チケットについて(枚数限定)

○25歳以下の方が対象のお得なチケットです(未就学児不可)。

○ご購入いただきましたご本人様のみご利用いただけます。

○当日ご入場の際には、年齢を証明するものが必要となります。

○取り扱いは水戸芸術館のみとなります。

●交通案内:JR常磐線水戸駅北口より、

バスマニナル4~7番のりばから泉町1丁目下車、徒歩2分。

水戸芸術館 水戸市五軒町1-6-8 TEL:029-310-0063

